



国立大学法人

滋賀医科大学

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

Press Release

2026 年 1 月 8 日

滋賀県内初！光免疫療法（アルミノックス治療）を開始
— 頭頸部がんに対する新たな治療選択肢を提供、
専門指導医のもとで安全かつ適切に実施 —

【記者説明会を開催します】

滋賀医科大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科の竹中幸則教授をはじめ、川北憲人助教ら専門スタッフは、**切除不能または再発の頭頸部がんを対象とした光免疫療法（アルミノックス治療）を滋賀県内で初めて開始**し、2025 年 12 月 19 日に 1 症例目を実施しました。本治療は、アルミノックス治療指導医の資格を有する医師が担当することで、治療の安全性と質の確保を図っています。治療後、現在に至るまで、当該患者さんに重篤な有害事象は認めておらず、引き続き経過を観察しています。

つきましては、下記のとおり記者説明会を開催し、詳細について説明を行いますので、ご参加いただき、紙面等でご紹介くださいますと幸いです。

— 記者説明会について —

日時：2026 年 1 月 15 日（木）16：30～

会場：滋賀医科大学医学部附属病院 3 階 第 3 会議室 および オンライン開催（ZOOM を使用）

申込：本学総務企画課広報係（hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp）まで事前にご連絡ください。

会場案内図 または 招待 URL を事前にお送りします。

【申込期限：2026 年 1 月 14 日 17：00 まで】

発表者：



耳鼻咽喉科・頭頸部外科

教授 竹中 幸則



耳鼻咽喉科・頭頸部外科

助教 川北 憲人

治療の詳細

光免疫療法（アルミノックス治療）は、がん細胞の表面に発現するタンパク質に結合する薬剤（アキヤルックス）を投与し、その後に専用レーザーを照射することでがん細胞を選択的に破壊する治療法です。薬剤の特異的結合とレーザー反応により、正常組織への影響を抑えつつ腫瘍細胞を標的化できる点が特徴です。（作用機序・治療概要は図 1 を参照）

また、本治療は 2020 年に国内で承認され、専門講習を修了した医師および設備要件を満たす医療機関のみが実施可能であり、国内でも段階的に導入が進んできています。

(図 1)



(引用：楽天メディカルサイト：<https://rakuten-med.com/jp/alluminox/>)

滋賀医科大学医学部附属病院では、本治療の開始により、地域における頭頸部がん治療の選択肢を拡大し、より個別性の高い医療を提供することが可能となりました。今後も、患者さんにとってより良い治療を提供できるよう、努めてまいります。

— POINT —

- 2025 年 12 月 19 日に滋賀県内で初めて光免疫療法（アルミノックス治療）治療を滋賀医科大学医学部附属病院で実施。
- 再発・局所進行頭頸部がんでは、標準治療後の選択肢が限られる場合が多い。
- 光免疫療法は、薬剤とレーザー照射の併用により細胞膜破壊を誘導し、がん細胞に選択的な効果を示す。
- 国内でも治療施設は拡大しており、患者さんの個別状況に応じた新たな治療選択肢が増加し、より個別性の高い医療の提供が期待できる。

治療に関するコメント

【耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 竹中 幸則】

滋賀県内で初めて光免疫療法を導入できたことは、地域医療にとって大きな前進です。指導医として、安全性を確保しつつ、症例を重ねながら、地域のがん治療水準の向上に貢献したいと考えています。患者さんに新たな治療の選択肢を提供できるよう、取り組んでまいります。

【耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 川北 憲人】

光免疫療法はがん細胞を選択的に攻撃できる点が特徴で、従来の治療が難しい患者さんに、新たな可能性をもたらします。今後も多職種が連携したチーム医療により、患者さん一人ひとりに最適な治療を提供してまいります。

<治療内容の詳細に関するお問い合わせ先>

滋賀医科大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 医局 TEL: 077-548-2261
e-mail: ytakenak@belle.shiga-med.ac.jp (竹中 幸則)

<プレスリリース発信元>

滋賀医科大学 総務企画課 広報係
TEL:077-548-2012
e-mail: hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp